

旅に出ましょう。あなたを、忘れないように。



a film by
AGNES VARDA and JR

- 《第90回 アカデミー賞 ドキュメンタリー部門 ノミネート》
- 《第70回 カンヌ国際映画祭 ルイユ・ドール(最優秀ドキュメンタリー賞)受賞》
- 《第42回 トロント国際映画祭 観客賞ドキュメンタリー部門受賞》
- 《第43回 セザール賞 最優秀ドキュメンタリー賞 ノミネート》

顔たち、ところどころ

脚本・監督・出演: アニエス・ヴァルダ、JR 2017年/フランス/89分/1.85:1/5.1ch/DCP 字幕翻訳: 寺尾次郎 配給・宣伝: アップリンク

Ciné Tamaris presents a Ciné Tamaris, Social Animals, Rouge International, Arte France Cinéma and Arches Films co-production With the participation of Canal+, Arte France, Le Paris, Cohen Media Group, the French CNC, "FACES PLACES" With the support of the Museum of Modern Art New York, The Fondation Cartier pour l'Art Contemporain Paris, Cinéfil Donation, Caroline and Howard Draft, Eric Kayser, Cherry Tree Art Initiatives, Surro Niverra, Emmanuel Barck and 646 Klambanks original music: Mathias Chedid aka - M - associate producer: Emile Abinal CO-Producers: Charles B. Cohen, Julie Cayre, Niala Turmanov, Richard Fu and Etienne Cussac produced by Rosalie Varda written and directed by AGNES VARDA and JR

Faces Places



人生は一期一会の旅。
だから、いと嬉しい。

今年90歳の映画監督アニエスの相棒は、54歳下のアーティストJR。
フランスの田舎街をめぐる旅に出た二人は、そこに住む人々の写真を撮り始めた。



【フランス/2017年/89分/字幕】



2月

ala 担当
おすすめ
ポイント

大きな顔写真を建物に貼る作品で有名なアーティスト・JR（鉄道ではない）と、フランス映画界の巨匠アニエス・ヴァルダ。二人の遠慮のないやりとりは気持ちがよく、楽しそう！友情に年齢は関係ないことを証明してくれる。ラストシーンについてモヤモヤするかも知れないので先にお伝えしておく、のちにアニエスがインタビューで「彼が登場しないことによりドラマが生まれた」と言っていて、納得。さすが「彼」。「彼」とは誰か？ぜひ劇場で！（担当・吉川）

© Agnès Varda - JR - Ciné-Tamaris - Social Animals 2016.

2022. 2.20 (日) / 2.21 (月) ①10:00 ②13:30 ※開場は各回 30 分前

可児市文化創造センター ala・映像シアター

【料金】一般 900円 18才以下 450円 【チケット発売日】11.3(水・祝) 9:00~ ※電話予約は4日(木) 9:00~

アーラ
感染症対策

①十分な換気

アーラは約 25 分に 1 回
空気が入れ替わっています。

②体調不良なら当日でも

チケット購入後に体調不良を感じた方を対象に、
当分の間、チケット購入額の 100%をアーラクーポンとしてお戻しいたします。

③定期的な PCR 検査

アーラ全職員は、PCR 検査を受診しています。
毎朝の検温など体調管理を心がけ、マスク着用でお客をお迎えします。





出逢い、生活、思い出、そして人生。
まるで古いアルバムをめくるような
顔、顔、顔。

顔たち、ところどころ



アニエスと JR (ジェイアール)、54歳差のふたり旅を追ったドキュメンタリー。

映画監督アニエス・ヴァルダ（作中で87歳）と、写真家でアーティストの JR（作中で33歳）は、ある日一緒に映画を作ることにした。JRのスタジオ付きトラックで人々の顔を撮ることにしたふたりは、さっそくフランスの村々をめぐる始めた。

炭鉱労働者の村にひとりで住む女性、ヤギの角を切らずに飼育することを信条とする養牧者、港湾労働者の妻たち、廃墟の村でピクニック、アンリ・カルティエ・ブレッソンのお墓、ギイ・ブルタンとの思い出の海岸、JRの100歳の祖母に会い

に行き、J.L. ゴダールが映画『はなればなれに』で作ったルーブル美術館の最短見学記録を塗り替える…。

アニエスのだんだん見えづらくなる目、そしてサングラスを決して取ろうとしない JR。時に歌い、険悪になり、笑いながら、でこぼこなふたり旅は続く。

「JRは願いを叶えてくれた。人と出会い顔を撮ることだ。これなら皆を忘れない」とアニエスはつぶやく。

願いを叶えてくれたお礼にと、彼女は JR にあるプレゼントをしようとするが…。

〈お問い合わせ〉 可児市文化創造センター *ala*

Tel.0574-60-3311(9:00~22:30) 〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139
火曜休館／祝日の場合は開館・翌平日休

主催：公益財団法人可児市文化芸術振興財団 協力：アール映画祭実行委員会